

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和元年9月17日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

きょうはちょっと少ないのですが、広報日程に従いまして、補足説明をさせていただきます。

まず、「1.原子力規制委員会について」。

(1) 第30回原子力規制委員会、議題は2つございます。

議題1「『令和元年度原子力総合防災訓練計画』に対する原子力規制委員会の意見について」。こちらは、内閣府が今年度の原子力総合防災訓練の計画を作成するに当たり、原子力規制委員会に意見を求めたことから、計画の概要を報告するとともに、その回答について委員会に諮るものです。

議題2「放射性同位元素等の規制に関する法律に基づく規制に係る審査ガイド等の整備について」。こちらは、放射性同位元素等規制法、いわゆるRI法が昨年4月とことし9月に順次施行されたことを受けて、今後、整備が必要と考えられる審査ガイド等の策定作業の進め方について報告し、了承をいただくものです。

続きまして、1つ飛んで(3) 第32回原子力規制委員会 臨時会議。これは9月26日木曜日の16時から17時まで行われます。

議題は「原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会会長との意見交換（原子炉安全専門審査会及び核燃料安全専門審査会の最近の審議状況について）」。

こちらは昨年5月にも同様の意見交換が行われておりまして、その昨年5月以降で本年9月までに原子炉安全専門審査会と核燃料安全専門審査会、これらで審議された内容を両会長から規制委員会に報告いただき、意見交換が行われるものです。

続きまして「検討チームの会合、会見などについて」。

1枚おめくりいただきまして、2ページ真ん中より下になります。

9月26日木曜日、(6) 田中委員及び石渡委員再任会見、これは時間が14時半からとなります。田中委員と石渡委員が9月19日付で原子力規制委員に再任されることから、その記者会見を行うものです。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますでしょうか。よろしいですか。それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—